



広報

鷲の湯とキリスト伝説の里、青森県新郷村

# しんぶろ

2020年  
令和2年  
3月号

No.288



2020.3.13 新郷中学校



進め!  
無限の未来へ!



2020.3.13 野沢中学校

卒業おめでとう!

最高の仲間とともに学んだ9年間。

一緒に過ごした時間すべてが人生の財産です。

ふるさと新郷村の学び舎を巣立つ君たちに

最大のエールを!

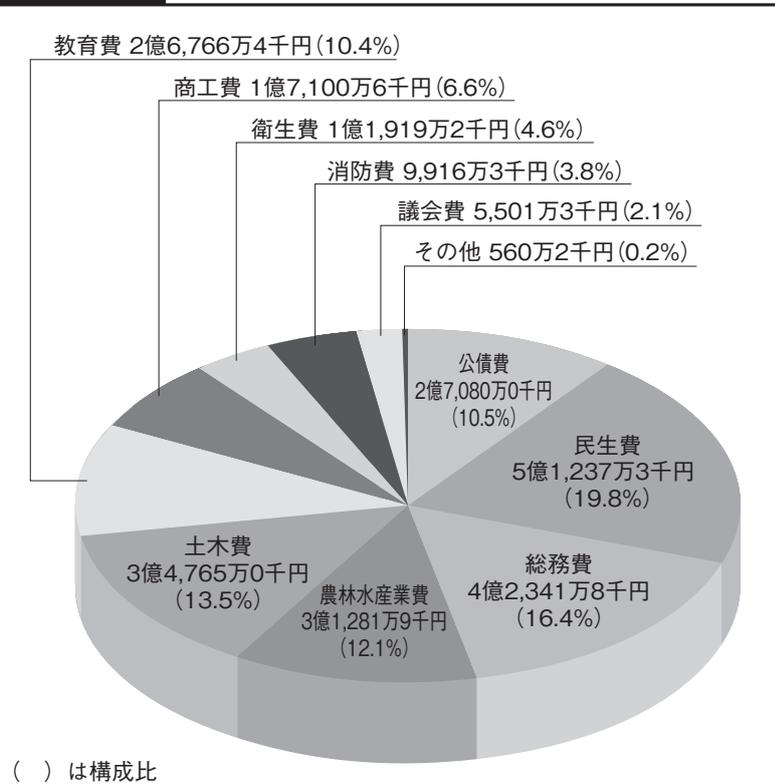
**主な話題** 令和2年度 当初予算と主な事業 P2-6

- ・～旅立ちのとき～中学校卒業式 ..... P 7
- ・新郷村学習塾 成果を胸に「卒業」 ..... P10
- ・みんなで知ろう!わたしたちの国保 ..... P11
- ・国民健康保険 資格喪失届を忘れずに! ..... P13

# 億8,470万円

## 新郷村

### 歳出 25億8,470万円



令和2年新郷村議会第1回定例会が、2月28日から3月6日まで開かれ、令和2年度新郷村一般会計並びに7つの特別会計予算が原案どおり可決されました。

令和2年度新郷村一般会計当初予算額は25億8,470万円で、前年度当初予算額と比較すると、190万円、0.1%の増となっています。

### 令和2年度一般会計予算

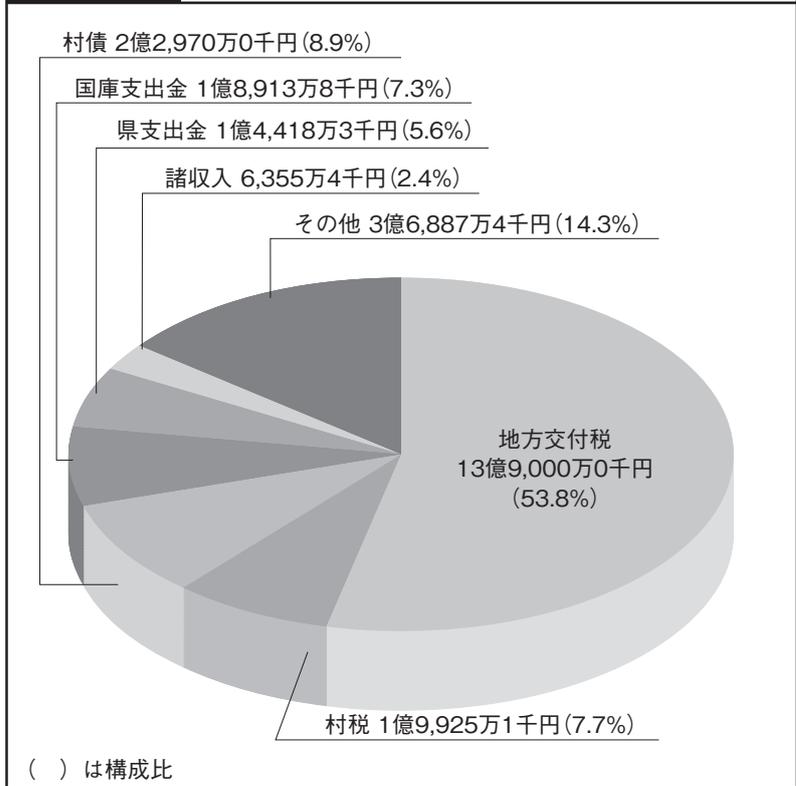
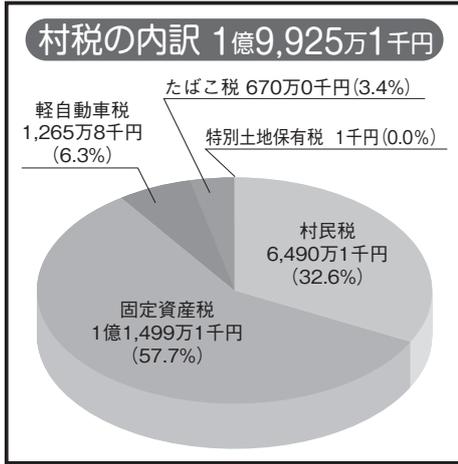
### 新郷村各会計別当初予算額

(単位：千円・%)

会計別	令和2年度当初予算額	平成31年度当初予算額	前年度対比
一般会計	25億8,470万0千円	25億8,280万0千円	0.1%
特別会計	13億1,482万1千円	12億7,409万0千円	3.2%
国民健康保険	3億8,442万9千円	3億6,732万3千円	4.7%
国民健康保険診療所	1億0,048万4千円	9,906万6千円	1.4%
簡易水道	4,384万0千円	3,934万0千円	11.4%
特定環境保全公共下水道	1億4,175万1千円	1億6,246万3千円	△12.7%
農業集落排水事業	2,760万4千円	3,042万5千円	△9.3%
介護保険	5億3,114万1千円	4億9,991万2千円	6.2%
後期高齢者医療	8,557万2千円	7,556万1千円	13.2%
合計	38億9,952万1千円	38億5,689万0千円	1.1%

# 住みよい村づくりに25

## 歳入 25億8,470万円



## 令和2年度 一般会計の主な予算 ( ) は前年度当初予算額

総務費 (明るく豊かで住みよい活力ある村づくりをめざして)	4億2,341万8千円 (4億4,027万8千円)
●税システム等リース料及び利用料	1,527万6千円
●戸籍総合システム保守料及びハードウェアリース料	485万9千円
●選挙費(新郷村議会議員一般選挙等)	573万4千円
●路線バス等運行业務委託料	1,592万0千円
●ふるさと特産品PR業務委託料	1,200万0千円
●地域コミュニティ活動支援事業	200万0千円
●地域情報基盤管理事業費	1,473万6千円
●川代ものづくり学校管理運営費	351万3千円
●移住・定住促進対策事業	722万5千円
民生費 (住民福祉の充実をめざして)	5億1,237万3千円 (5億1,545万1千円)
●新郷村社会福祉協議会補助金	1,513万2千円
●介護保険特別会計への繰出金	1億0,381万7千円
●障害児施設措置費	726万2千円
●重度心身障害者医療費給付費	500万0千円
●障害者自立支援給付費	6,490万0千円
●国保特別会計への繰出金	3,415万0千円
●後期医療特別会計の繰出金	6,148万0千円
●放課後児童健全育成事業委託料	564万0千円
●施設型給付費	8,500万0千円
●児童手当	2,572万0千円

# 令和2年度 一般会計の主な予算 ( ) は前年度当初予算額

<b>衛生費</b> (健康で豊かな村づくりをめざして)	1億1,919万2千円 (1億0,422万5千円)
●診療所特別会計への繰出金	3,003万4千円
●予防接種等委託料	331万2千円
●十和田地区環境整備事務組合負担金(し尿処理)	1,161万1千円
●十和田地域広域事務組合負担金(ごみ処理)	1,322万0千円
●合併浄化槽整備費補助金	220万5千円
●癌検診等委託料	450万0千円
●公営企業法適用移行業務委託料	1,040万0千円
●簡易水道特別会計への繰出金	2,258万0千円
<b>農林水産業費</b> (豊かな村づくりをめざして)	3億1,281万9千円 (3億4,223万9千円)
●葉たばこ振興対策事業	300万0千円
●有機資源活用促進事業	400万0千円
●にんにくセンチュウ防除対策事業	450万0千円
●農業次世代人材投資事業	150万0千円
●野菜等産地力強化支援事業	200万0千円
●産業用無人ヘリコプター導入事業	340万0千円
●優良繁殖和牛導入支援事業	330万0千円
●放牧場指定管理委託料	600万0千円
●中山間地域等直接支払事業	5,041万4千円
●有機資源センター新郷指定管理料	1,350万0千円
●木の駅プロジェクト事業	150万0千円
●きのこの里づくり事業	215万6千円
●森林整備センター受託事業	1,056万0千円
●森林環境保全整備事業	556万2千円
●中山間地域総合整備事業負担金	4,915万0千円
●農村地域防災減災事業負担金	566万4千円
●農業集落排水事業特別会計への繰出金	2,605万3千円
<b>商工費</b> (活力とうるおいのある村づくりをめざして)	1億7,100万6千円 (1億4,443万6千円)
●間木ノ平グリーンパーク管理委託料	4,350万0千円
●新郷村商店活性化こども商品券	260万0千円
●新郷村ふるさと活性化公社貸付金	2,000万0千円
●間木ノ平地区公園整備費	1,088万5千円
●温泉事業管理運営費	6,359万0千円
<b>土木費</b> (住みよい生活環境づくりをめざして)	3億4,765万0千円 (3億8,808万0千円)
●特定環境保全公共下水道特別会計への繰出金	1億1,686万0千円
●道路改良事業費の測量設計委託料等	2,450万0千円
●雨池線等の工事請負費	1億0,000万0千円
●除雪対策費	4,230万8千円
●公営住宅管理費	881万4千円
<b>消防費</b> (住民の生命と財産を守るため)	9,916万3千円 (9,325万7千円)
●団員出勤費用弁償	970万0千円
●八戸地域広域事務組合負担金	6,498万3千円
<b>教育費</b> (人づくり・生涯学習の推進をめざして)	2億6,766万4千円 (2億1,279万4千円)
●特別支援教育支援員・ICT支援員給料・報酬	1,033万6千円
●ALT派遣委託費	496万7千円
●スクールバス購入費	772万4千円
●奨学金貸付金	420万0千円
●美郷館屋根改修事業	3,500万0千円
●小・中学校給食費(給食無料化に伴う賄い材料費・調理員報酬ほか)	4,262万0千円
<b>災害復旧費</b>	260万0千円 (245万0千円)
●農業用施設災害復旧費	140万0千円
●公共土木施設災害復旧事業費	120万0千円
<b>公債費</b>	2億7,080万0千円 (2億8,090万0千円)
●長期債元金償還金	2億5,900万0千円
●長期利子等償還金	1,180万0千円

# 令和2年度 新郷村の主な事業

○地域コミュニティ活動支援事業  
 集落が持つ自然、歴史、文化等の保存伝承、環境美化活動等、集落の活性化に繋がる事業に対して助成します。

事業費 200万円  
 30以上の集落 15万円  
 10〜29戸の集落 10万円  
 9戸以下の集落 5万円

○移住・定住促進対策事業

(空き家等調査事業)

適切な管理が行われていない空き家や空き地について、今後の適切な管理と利活用を促進する施策を立案する空き家等対策計画を策定することを目的として、実態調査と所有者への意向調査を行います。

事業費 465万円

○移住支援事業

東京23区から移住し、中小

企業等に就業もしくは創業した場合に、最大100万円を給付します。

事業費 100万円

○生活困窮者就労準備支援事業

村社会福祉協議会へ委託し、ひとり暮らし高齢者世帯等の見守り活動を行います。

事業費 310万円

○施設型給付事業

しんごう保育園は、「認定こども園」への移行に伴い、教育を希望する幼稚園対象児童の入所等が可能となっております。

昨年度に引き続き、保育料の概ね半額軽減を実施します。

事業費 8,500万円

○子育て世代包括支援センター

事業

妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を提供することを目的として、

総合福祉センターに『子育て世代包括支援センター』を設置し、保健師等を配置して、妊娠、出産及び育児に関する相談に応じ、支援を行います。

事業費 411万円

○子ども医療費給付事業

村に住所を有する小学校就学から中学校卒業までの児童生徒が、医療保険で医療の給付を受けた場合の自己負担に係る費用を助成し、子育て世帯の負担軽減を図ります。

事業費 250万円

○合併処理浄化槽設置整備事業

生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与する事を目的とし、合併処理浄化槽を設置する者に対して助成します。

補助基本額 7人槽 73万5千円

(工事費の2/3)

事業費 155万円

○地方公営企業法会計移行事業  
 簡易水道・特定環境保全公  
 共下水道・農業集落排水の3  
 会計について、令和6年度より  
 現行の官公庁会計から公営企  
 業会計方式に移行するにあた  
 り、固定資産台帳の整備やし  
 ステムの導入等を行います。

事業費 1,040万円

○葉たばこ振興対策事業

たばこ耕作振興会が実施する立ち枯れ病等防除対策事業における土壌消毒剤・マルチ等購入経費に対し、予算の範囲内で1/2以内の助成をします。

事業費 300万円

○有機資源活用促進事業

「有機資源センター新郷」から堆肥を購入した村内農家へ助成します。

堆肥購入 1トンあたり 1,500円

○農業次世代人材投資事業

新規就農者を支援し、50歳未満で親と経営を分離し、農業経営を開始する方々に対し助成します。

事業費 150万円

○中山間地域等直接支払事業

農業生産条件の不利性における農業活性化を支援するため、令和2年度から令和6年度までの5カ年にわたり、26の集落協定に対して交付金を支払います。

事業費 5,041万円

○木質バイオマス利用促進事業

森林資源を活用した地球温暖化対策として、一般家庭の木質バイオマス利用促進を図るため、村民を対象として三八地方森林組合から購入する薪について、予算の範囲内で購入基準額の1/3を補助します。

事業費 70万円

○木の駅プロジェクト補助事業

森林整備促進と地域経済の活性化を目的とした、木の駅

プロジェクト実行委員会が実施する間伐材買い取り事業を支援します。間伐材等を「木の駅」に出荷すると、対価は村内の商店で使用できる地域通貨で支払われます。

事業費 150万円

○森林整備センター受託事業

村と森林整備センターが共同で、雨池地区・温泉沢地区の除間伐等を行います。

事業費 1,580万円

○小規模治山事業

二ノ倉林道の山崩れの復旧工事を行います。

事業費 205万円

○中山間地域総合整備事業

村内の農業用排水路や農道などの農業生産基盤の整備と、集落道や集落排水施設、デジタル化される防災無線の更新など生活環境を整備するための事業を実施します。

事業費 4,915万円

○商店活性化子ども商品券発行事業

1人月額1,000円、年額にして12,000円分の商品券を、中学生までの子どもを対象に交付します。(5月と10月の2回に分けて交付され、村内のこども商品券加盟店で利用できます)

事業費 260万円

○生活支援対策事業

昨年度に引き続き、側溝の泥上げや清掃活動を行っていただき、賃金を支給する生活支援対策事業を実施します。

例年どおり秋頃に作業員を募集し、10日程働いて頂きますので、多数の参加をお待ちしております。

事業費 200万円

○橋梁整備事業

山村振興橋・川向橋等の補修工事を行います。

事業費 4,600万円

○雨池線道路改良事業

長峯・川代線と長漕・長崎線を結ぶ道路の未改良区間

(300m)を改良します。今年度完成予定です。

事業費 4,200万円

○越戸・石ヶ守線道路整備事業

越戸・石ヶ守線の砂利道区間(700m)の整備をします。

今年度完成予定です。

事業費 3,200万円

○凍結防止剤散布車購入事業

老朽化した凍結防止剤散布車1台を更新します。

事業費 2,565万円

○防災ハザードマップ作成事業

洪水と土砂災害に対応する防災ハザードマップを新たに作成し、全家庭に配布します。

事業費 286万円

○特別支援教育支援員・ICT支援員配置事業

教育上特別な支援を必要とする児童生徒に対する、学校生活上の介助や学習活動上の支援を行う特別支援員を配置します。また、教員並びに児童生徒のICT機器活用能力の向上を図るため、ICT支

援員を配置します。

事業費 1,033万円

○スクールバス購入事業

令和3年度の学校統合へ向けてスクールバス2台(10人乗り1台・14人乗り1台)を購入します。

事業費 772万円

○美郷館屋根改修事業

老朽化により雨漏りが見られた美郷館の屋根を改修します。

事業費 3,500万円

○学校給食の無料化

引き続き、村内小中学校の給食費を無料にします。

事業費 1,503万円

○下水道ストックマネジメント事業

下水道施設(管路・処理場等)の老朽化の進展を見据えたストックマネジメント計画に基づき、計画的な修繕や改築を実施していき、施設の安

全性向上を図ります。

事業費 1,100万円

## 卒業生の声



15年間過ごした仲間と離れるのは寂しいけれどまた笑顔で会おう！中学の思い出は、運動会の団長とか色々な行事で大事な役をやらせてもらったこと。母親には「たくさん迷惑かけてごめんね。これからもかけるかもしれないけれど、よろしくお願いします」と伝えたいです。将来は、社会で経験を積んで一人前になって農業を継ぎたいです。

横沢 亮太さん(野沢中)



1つ1つの行事すべてが思い出に残っています。一緒に過ごす時間を重ねるごとに絆が深まっていたと思います。苦しいときも楽しいときも、この仲間がいたから乗り越えられました。これから別々の道を歩いていくけれど、相談したり会ったりして、一緒に頑張っていこうね！高校に行ったら勉強も部活も頑張ります。

工藤 里緒さん(野沢中)



3年の文化祭での学年合唱が一番印象に残っています。アラジンの主題歌を歌って、男女それぞれ違うパートを経ながら、最後は心をつにして歌えたことが思い出です。高校では勉強と部活を両立させたいです。9年間一緒に過ごした仲間と毎日会えなくなるのは寂しいけれど、これからもよろしくね！

坂下 竜生さん(新郷中)



一番の思い出は、紅組の団長として挑んだ中学最後の体育祭。不安もあったけれどみんなの支えがあって優勝できました。将来保育士になりたいという夢を叶えるため、高校では大学進学に必要な勉強を頑張りたいです。親には「バスケの試合でのアドバイスや声かけ、相談にのってくれたことが心強かったよ、ありがとう！」と伝えたいです。

畠山 梨央さん(新郷中)



3月13日、村内2校の中学校で令和元年度卒業証書授与式が執り行われました。

今年度卒業を迎えた生徒は、新郷中学校13名、野沢中学校8名。新郷村での9年間の義務教育過程を終え、学び舎で過ごした仲間との思い出を胸に、晴れやかな面持ちで新たな一歩を踏みだしました。

## 旅立ちのとき



新技術の活用と柔軟なセンズ評価され  
**(有)平葎建設 県農林水産部長賞を受賞**



受賞を報告する平葎代表取締役(左)

県民局農林水産部が行う優良工事表彰において、(有)限会社平葎建設が林政部門で農林水産部長賞を受賞し、2月21日、櫻井村長へ報告しました。

平葎建設は、昨年度施行した自然災害防止工事で、支障木を利用し昇降階段を作るなど公共工事の品質確保促進に寄与。平葎雄市代表取締役は「受賞は従業員の励みになる。今後とも事故のないよう質の高い工事に努める」と話していました。

長年に渡る活動に対して  
**赤十字奉仕団 戸来れい子さんへ感謝状**



表彰をうけ笑顔の戸来さん(左)

赤十字事業の進展に尽くしたとして、日本赤十字社青森県支部(三村申吾支部長)から戸来れい子さん(館神)へ感謝状が贈られました。

戸来さんは新郷村赤十字奉仕団の戸来地区副分団長を10年以上務め、分団長を補佐するとともに、他の模範となり積極的に活動に参加しています。3月12日、櫻井村長から伝達を受け「うれしいです。今後も続けていきたいです」と語りました。

戸来造林企業組合と  
新郷村造林づくり協定を  
締結しました

戸来造林企業組合と新郷村戸来財産区と県の3者は、3月9日に「青森県森林づくり協定」を締結しました。

戸来造林企業組合(高見憲正理事長)は、村を中心に造林事業などを実施。地域に貢献したいとの思いから協定を結び、戸来財産区が所有する土地0・72haの森林整備に取り組むことにしました。

対象の土地には現在樹木が植えられておらず、5月上旬からミズナラの苗を植え下刈などを実施する予定。5年間でおよそ2100本に増やし森林を復元する計画です。



協定書を交わす戸来造林企業組合の高見理事長(中央)

鳥獣被害防止対策に役立てて  
**医療法人仁泉会から村へ寄付**



左から猟友会の山村支部長、SGグループの田中理事長

などの有害鳥獣駆除にあたりています。

また、自動撮影カメラによるニホンジカとイノシシの生息状況調査を行っており、昨年4月から10月までに撮影された写真のうち、21枚でニホンジカの姿が確認されました。そのほか、各種射撃大会に出場するなど安全対策と技術向上にも努めています。

仁泉会から寄せられた寄付で昨年はスパイク長靴18足を購入しました。仁泉会が所属するSGグループの田中理事長は「鳥獣被害の防止と実施隊の振興に役立てて」と目録を手渡しました。

3月10日、介護老人保健施設しんごうなどを運営する医療法人仁泉会(八戸市)から村へ、30万円が寄付されました。寄付は平成28年から4回目で、村鳥獣被害防止対策協議会の活動に役立ててほしいと寄せられたもの。対策実施隊長である青森県猟友会新郷支部の山村武弘支部長は「会の運営や鳥獣の駆除、会員の育成に活用したい」と感謝を述べました。

— 地域と畑を守る活動 —

村鳥獣被害防止対策実施隊は、県猟友会新郷支部の会員18名が村から辞令を受け活動。年間を通じて、カワウやニホンジカ、カラスやツキノワグマ



自動撮影カメラで撮影されたニホンジカ

冬場の運動不足を解消

ビニールバレーボール大会

村スポーツ推進委員(松森光広委員長)主催の第20回しんごうCUPビニールバレーボール大会が2月23日、美郷館で行われました。大会には一般の部6チーム、小学生の部3チーム、合わせて約60人が参加。小学生の部が催されたのは8年ぶりで、会場はにぎやかな歓声と熱気に包まれました。



小学生の部

試合は女性を1人以上含む4人1組が、各部門とも総当たり戦で15点先取の3セットマッチで対戦。ふわりと軽いビニールボールが



一般の部

結果(順位 チーム名)	
<b>【一般の部】</b>	<b>【小学生の部】</b>
第1位 SKアダルト20禁	第1位 SKミラクルズ①
第2位 カマラードの家	第2位 SKミラクルズ②
第3位 Teamマホマホ	第3位 SKミラクルズ③

描く独自の軌道に悪戦苦闘しながら、懸命にボールを追いかけ白熱した戦いを展開しました。

地方自治の振興発展に寄与  
村議会議員2名が  
表彰されました

このたび、2月26日の青森県町村議会議長会定例総会において、多年にわたり地方自治の振興発展に寄与したとして新郷村議会議員が次のとおり表彰を受けました。

▼全国町村議会議長会より

特別功労賞

福山 恵一郎 議長

議長在職7年以上の功績をたたえられ受賞されました。

▼青森県町村議会議長会より

表彰状

細川 真理子 議員

議員在職11年以上の功績に対し表彰されました。2月28日の第1回定例会で福山議長より伝達を受けました。



左から細川議員と福山議長

除雪車を新しくしました



村では従来の機器の老朽化に伴い、除雪車1台を更新しました。今後、より迅速で安全な除雪作業に活用し、計8台の大型除雪機器で冬季の円滑な交通確保に努めます。

▼購入金額 2915万円

村監査委員が  
選任されました

令和2年第1回新郷村議会定例会において、次の人事案が可決されました。

▼新郷村監査委員

井上 隆美氏(川代北向)

前委員の退任に伴うもので、任期は令和2年3月9日から令和6年3月8日までの4年間です。

健康づくり  
実践教室を開催!

血管年齢もわかった!

2月1日、3日、5日の3日間、総合福祉センターで「糖、脂質、血圧、体重を上手にコントロールする」ことを目的とした健康教室が開催され、35名が参加しました。

教室では保健師、栄養士による講話のほか、血管年齢測定をし、栄養士が献立した1食分の試食を提供。また、東北メデイカル学院から理学療法士の桜田由紀子氏をお招きし、筋力トレーニングをしました。参加者からは「これなら家でもできそう」「若い血管年齢でよかった」などの声が聞かれ、自分なりの健康づくりに励もうと意を決しているようでした。



## 新郷村学習塾 成果を胸に「卒業」



れました。

英語の指導を担当した西山由香利さんは「英語という科目は、英作文など答えが一つではないからこそ勉強のがんばりが結果によく表れる。後半にかけてすごく伸びを感じ、塾以外でのがんばりも見てとれました。本番では自信を持って自分との闘いに挑んで」と生徒へエールを送りました。

塾長の岡田稔教育長は「塾を通じて個々の力は確実に伸びている。自分を信じて、受験に挑んで」と激励。さらに「受験の先も、この夏経験したこと、努力したことを胸に立ち向かって」と塾生の努力をたたえました。

― 確かな手ごたえ ―

村が開設している無料の学習塾「新郷村学習塾」が3月7日、今季の全日程を終え閉塾式を行いました。

学習塾は、高校受験に向けた学力強化と子育て支援を目的に、村が2015年から毎年実施。村内の中学3年生21人が、志望校合格に向け英語と数学の苦手克服に挑みました。指導は各90分で、8月からの土曜日に22回開か

最後の講義を終えた塾生からは「それぞれの教科の力を高めることができた。受験では学習したことを活かして高得点をねらう」「数学では平均点を10点あげられた。英語は英作文がすらすら書けるようになった。すごく力がついたのを自分でも感じるこ

とができた」など、成長を感じる声が聞かれました。

## 「令和2年 青森県広報コンクール」

### 写真部門で広報しんごうが受賞しました！

2019年中に発行された県内の市町村広報作品を応募対象とし、広報紙部門（総合の部、市部、町村部）、広報写真部門（一枚写真の部、組み写真の部）、映像部門でそれぞれ審査。部門ごとに入選・佳作各1点、奨励賞数点が選ばれます。この度、広報写真2部門に応募した作品がそれぞれ受賞しました！新郷村の広報行政に対する日頃のご理解とご協力にこの場を借りて感謝申し上げます。

- ◆一枚写真の部 佳作  
広報しんごう  
2019年3月号 表紙  
(応募作品25点)



- ◆組み写真の部 奨励賞

広報しんごう 2019年3月号 2-3ページ(応募作品18点)



結果は青森県町村会ホームページ (<http://www.aomori-chousonkai.jp/>) からご覧いただけます。

❀ 今後とも広報しんごうの作成にご協力よろしくお願いいたします ❀

## 文芸コーナー

新郷俳句会

早春や障子全開  
手をたたく

佐藤直子

安穩に暮らす日々なり  
春兆す

戸来れい子

早春や軍手忘れて  
外へ出る

佐藤章一

にぎやかにさえずり囁りかわす

雀かな

鹿島とわ

新しき道づくりへの

早春に

畑山敏則

二段目も一つ咲いてる

さくら草

鹿島恵美子

## 第6回

### ～みんなで知ろう！わたしたちの国保～ 運動は高血圧予防・改善への近道

高血圧を予防・改善するためには、食生活の改善だけでなく、運動不足の解消が大きなポイントになります。普段の食事から得られるエネルギーが、消費されるエネルギーを上回ると、その余剰分が脂肪となって蓄積し高血圧につながるからです。

高血圧予防・改善の中でも特に効果的なのはウォーキングを代表とする「軽めの有酸素運動」を継続することです。運動をすると一時的に血圧が上がりますが、毎日適度な運動を続けると、血管が広がり交感神経の緊張が緩和されるので、高血圧が改善されていきます。

「正しい姿勢でいつもより1000歩多く歩く」を心掛け、普段から運動する習慣を身につけましょう！また、運動の時間がとれない方は「テレビを見ながらストレッチ」「歯磨きしながら片脚立ち」などの「ながら運動」をして、運動不足を解消しましょう！

役場住民課 TEL 78-2111



## あなたも参加 わたしもやります “交通安全” 令和2年 県内の交通事故概況

青森県交通対策協議会 令和2年2月29日現在

発生	2月中	年間累計	死者の 状態	年齢別	高齢者の死者 (65歳以上の人)	1人 (-3)
	241件 (+15)	459件 (-32)		夜	高年齢者の死者	0人 (-2)
死者	1人 (±0)	1人 (-4)	自動車乗車中の死者		1人 (-2)	非着用死者
傷者	311人 (+23)	575人 (-40)	シートベルト			

※ ( )内は対前年比です。

毎月1日は「県民交通安全の日」15日は「高齢者交通安全の日」

## 春の全国交通安全運動

令和2年4月6日(月)～15日(水)

交通事故死  
ゼロを目指す日  
4月10日(金)

### ○全国重点

- (1)子供を始めとする歩行者の安全の確保
- (2)高齢運転者等の安全運転の励行
- (3)自転車の安全利用の推進

### ☆歩行者の皆さんは…

- ・近くに横断歩道があるときは、横断歩道を渡りましょう。
- ・道路を横断するときは、右折や左折の車両にも注意しましょう。
- ・夕暮れ時・夜間の外出時には、反射材用品を着用しましょう。

### ☆運転者の皆さんは…

- ・安全確認を徹底し、速度を控え、思いやり運転を心掛けましょう。
- ・信号機のない横断歩道は歩行者優先です。横断しようとしている歩者がいるときは、手前で一時停止しましょう。
- ・飲酒の翌朝も酔いが醒めたと過信せず、アルコールチェッカー等で確認をしましょう。
- ・後部座席もシートベルトを着用させましょう。
- ・チャイルドシートを正しく使用しましょう。



## 2020年度「教育・福祉・環境」助成金募集のお知らせ

公益財団法人みちのく・ふるさと貢献基金では県内の地域貢献を目的に個人、団体、NPO法人、企業等に助成金の交付を行っています。

助成金額	必要費用以内で、100万円を限度
対象者 対象団体	原則として1年以上の継続的、組織的活動実績のある個人、団体、NPO法人、企業等
応募資格等	(1)青森県の自然、地域、生活文化、歴史、風土などの地域資源を活用・創造する活動や、健康増進、医療、福祉、環境に関連する活動を行うこと (2)2020年10月1日～2021年9月30日までに実施する活動であること (3)助成金給付後、活動・研究報告書を提出すること  ※次の団体等は対象外とします。 ・過去3年以内に当財団の助成金を受けた団体等 ・政治活動または宗教活動を目的とする団体等
応募期間	4月1日(水)～6月30日(火)まで
応募先 問い合わせ先	公益財団法人みちのく・ふるさと貢献基金 事務局 TEL 017-774-1179 担当/星野・川村 〒030-8622 青森市勝田一丁目3番1号 ※応募要項と申請書はホームページからダウンロードできます。 URL: <a href="http://www.michinoku-furusato.or.jp">http://www.michinoku-furusato.or.jp</a>

## 春の火災予防運動

実施期間 令和2年4月13日(月)～4月19日(日)

統一標語 「ひとつずつ いいね!で確認 火の用心」

この運動は、火災が発生しやすい気候となる時季を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及を図り、火災の発生を防止し、高齢者等を中心とする死者の発生を減少させ、財産の損失を防ぐことを目的に実施されます。

### 住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

～3つの習慣・4つの対策～

#### 3つの習慣

- 寝たばこは、絶対やめる。
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

#### 4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

#### 西分遣所からのお願い

西分遣所では新型コロナウイルスやインフルエンザなどからの感染予防のため、マスクを着用して受付対応しています。また、西分遣所に来所される方は、できるだけマスクの着用、受付に設置している手指消毒薬を使用し、感染予防に努めていただきますよう、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

#### 【問い合わせ】

- ・住宅用火災警報器に関する相談や火災とまぎらわしい煙又は火災を発生のおそれのある行為の届出  
五戸消防署西分遣所 TEL 0178-78-2119
- ・野焼き 役場総務課 TEL 0178-78-2111

聞き逃したと思ったら…

防災無線電話応答サービスをご利用ください

**TEL 0178-78-2506**

防災無線で流れた放送の内容を、自動電話応答サービスで聞き直すことができます。

《操作手順》

1. 電話をかけると『再生する放送の種別を選んでください。』と操作ガイダンスが流れます。
2. ①①# (全ての放送を再生する)を入力

操作ガイダンスの途中でも操作することができます。ただし、緊急放送(火災等)は聞くことができませんのでご了承ください。また、放送から24時間経過した内容は確認できません。

役場総務課

戦没者等のご遺族の皆さまへ

**第十一回特別弔慰金が支給されます**

請求期間 令和2年4月1日から令和5年3月31日まで

支給対象者

令和2年4月1日(基準日)時点で、「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」等を受ける方(戦没者等の妻や父母)がいない場合に、次の順番による先順位のご遺族お一人に支給します。

戦没者等の死亡当時のご遺族で

- 1 令和2年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方
- 2 戦没者等の子
- 3 戦没者等の ①父母 ②孫 ③祖父母 ④兄弟姉妹  
※戦没者等の死亡当時、生計関係を有している等の要件を満たしているかどうかにより、順番が入れ替わります。
- 4 上記1～3以外の戦没者等の三親等内の親族(甥、姪等)  
※戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた方に限ります。

支給内容

額面25万円、5年償還の記名国債

留意事項

- ・特別弔慰金は、ご遺族を代表するお一人が受け取るものです。ご遺族間の調整は、記名国債を受け取った方が責任をもって行うこととなります。
- ・請求期間を過ぎると請求できなくなりますので、ご注意ください。

問い合わせ

役場厚生課 援護担当 TEL 61-7555

**県税の口座振替のお願い**

県の税金の納付は、便利で、安全・確実な口座振替をご利用ください。

口座振替を利用できる県税は、自動車税種別割、個人事業税、法人県民税・法人事業税・地方法人特別税(特別法人事業税)、軽油引取税です。最寄りの取扱金融機関又は県税部において、通帳と預金届出印をお持ちいただければ、簡単に手続きできます。

自動車税種別割の口座振替申込み期限は、毎年4月30日ですので、お早めにお申込みください。

取扱金融機関は、県内に本支店がある地方銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、農協、漁協、ゆうちょ銀行です。(県外本店の金融機関は県内支店に限られます。)

なお、口座振替済通知書及び自動車税種別割納税証明書の送付は行わないこととなりました。口座振替による納付の確認については、預貯金通帳への記帳でご確認ください。

問い合わせ 三八地域県民局県税部 納税管理課  
TEL 0178-27-5111(内線357・327・211)

国民健康保険加入のみなさまへ

**資格喪失届を忘れずに!**

この春、新社会人となるなど、就職することにより社会保険等に加入する予定の方は、加入後に国民健康保険の資格喪失の届出を忘れずに行ってください。

他保険に加入した日から、国民健康保険の被保険者証(保険証)は、使用できなくなりますので、必ず返還をお願いします。

○手続きの窓口

- ・役場住民課

○手続きに必要なもの

- ・国民健康保険被保険者証(返還)
- ・他保険に加入した証明書または他保険の被保険者証
- ・マイナンバーが確認できるもの(世帯主・被保険者)
- ・印鑑
- ・手続きに来庁される方の身分証明書(運転免許証等)

問い合わせ 役場住民課 TEL 78-2111(内線604)

— お詫びと訂正 —

広報しんごう2月号2ページ「村小中学校スキー大会」で、入賞者一覧の生徒の氏名に誤りがありました。訂正し、お詫び申し上げます。

(誤)横道 凜 (正)横道 凜

# むらのガイド

## 4月

令和2年 卯月 うづき April

誕生石 ダイヤモンド(金剛石) — 洗浄・無垢 —

### 人の動き

男 1,189人 (-2人)  
 女 1,228人 (+1人)  
 計 2,417人 (-1人)  
 世帯数924世帯(+3世帯)  
 (令和2年2月末現在)

**みんなで支える国民年金**



日本年金機構

**2020年4月** ごみは収集日の朝8時までに出してください。生ごみの水切りにご協力を。ごみの減量とリサイクルに取り組みましょう。  
 温泉営業日：新郷温泉館…月・火・木・金・土・日 野沢温泉…水・土・日 営業時間：午前9時～午後9時(通年)

月	火	水	木	金	土	日
30	31	1 新郷温泉館休館日	2 燃えるごみ収集日	3 資源ごみ収集日 (ペットボトル等2品目)	4	5
6 燃えるごみ収集日 粗大ごみ収集受付(～13日)	7 村内小中学校入学式	8 新郷温泉館休館日 障がい者出張相談	9 燃えるごみ収集日	10 資源ごみ収集日 (新聞等5品目) 人権相談	11	12 春の防火広報バレード
春の全国交通安全運動(4/6～4/15)						
13 燃えるごみ収集日	14	15 新郷温泉館休館日	16 燃えるごみ収集日	17 資源ごみ収集日 (ビン・ペットボトル等2品目)	18	19 第439回 子ども会親子早起き掃除 春のクリーン大作戦
春の全国交通安全運動(4/6～4/15)						
春の火災予防週間(4/13～4/19)						
20 燃えるごみ収集日 粗大ごみ収集日	21	22 新郷温泉館休館日	23 燃えるごみ収集日 春季犬の登録と狂犬病予防注射(4/23.24) 使用済小型家電製品巡回回収(4/23.24)	24 資源ごみ収集日(缶) 乳児・1歳6か月児・2歳児健診	25 間木ノ平グリーンパーク 開園	26 五戸地区消防連絡協議会 観開式
27 燃えるごみ収集日	28 燃えないごみ収集日	29 昭和の日 新郷温泉館休館日	30 燃えるごみ収集日 軽自動車税 納期限	～ 各種相談 ～ ◆村民相談 毎週月曜日・木曜日 午前9時～午後4時(相談室) ◆人権相談 4/10 午前9時～正午(相談室) ◆障がい者出張相談 4/8 午前10時～正午(総合福祉センター会議室)		

**新郷村観光協会主催**

## 新郷村みずばしょうフォトコンテスト2020

村観光協会では、魅力ある村の風景などを対象に写真コンテストを開催します。

第1弾のテーマは、村の花である「みずばしょう」です。村内菅場地区で撮影したみずばしょうの写真を1人3点まで応募可能。入賞者には賞品が与えられます。

詳しくは、毎戸配布のチラシか村ホームページをご覧ください。

問い合わせ 新郷村役場 企画商工観光課 TEL 78-2111(内線203)



## 編集後記

今月から表紙と裏表紙がちょっぴりリニューアル。

さて、10ページでお伝えした広報コンクールでの受賞。組み写真は「小中学校の卒業生全員が登場できる新郷村ならではの企画」と講評を頂きました。とてもうれしいですね！

これからも村の魅力をより多くの方へ伝えていける広報誌を目指します。ご協力よろしくお祈いします。

(香)